

 やまたしょう 山田小  やくそく じどうよう
アイパッドのお約束(児童用)

◎ これらの約束が守れないときは、iPadを使うことはできません。

きほん やくそく
【基本の約束】

- 勉強のためだけに使います。
- 人が嫌がることや、悲しむ使い方はしません。
- 決められた場所や時間内で使います。
- わたされたiPadは卒業するまで使います。あなたが卒業したら、次の1年生が使うので大切に使います。
- はじめから入っているアプリを消すことはできません。
- 勉強で必要と考えられるアプリを入れたいときは、先生に相談してから先生と一緒に入れることができます。
- 使用不可のフォルダは開いてはいけません。
- iPadを持ち帰ることはできません。



せいかつ
【一日の生活の中での約束】

- 授業中に先生から「iPadを使うのをやめましょう」と言われたときは、すぐにやめなければいけません。
- 休み時間に、勉強のために使う必要がある時は、先生に許可をもらって使うことができます。ただし、それ以外で使うことはできません。
- 給食やそうじの時間に使うことはできません。
- 帰る前にiPadを保管庫に戻し、充電ケーブルをさして明日使えるようにします。

【自分やほかの人を守るための約束】

1 自分を守る

- このiPadは横浜市から借りているものです。自分のものをほかの人にさせたり、ほかの人のiPadを使ったりしてはいけません。
- 自分のIDは家、パスワードは家の鍵のようなものです。絶対にほかの人に教えてはいけません。（先生・家族を除きます）
- シールを取ったりカバーを外したりしません。シールがはがれると整理番号がわからなくなり、修理ができないことがあります。

2 ほかの人を守る

- インターネットやアプリで自分やほかの人の個人情報（名前、住所、電話番号、写真、ID、パスワード）を絶対に書き込みません。
- ほかの人の写真や動画を撮る前に、必ず「とってもいいですか？」ときいて「いいですよ。」といわれてから撮りましょう。
- ほかの人の作品を勝手に保存したり、写真にとったりしてはいけません。
- 本やインターネットにのっている作品（文・写真・絵など）を勝手に使うことはできません。
- 本やインターネットにのっているものを使う時には、必ずその本の題名、サイト名などを書いておきます。
- 友達と学習の中で必要な情報をAir Drop等で送ることができます。ただし、送るときは送る人に「送ってもいいですか？」ときいて「いいですよ。」といわれてから送ります。送る前には送り先をまちがえないよう、十分にたしかめましょう。



【もしもの時】

- iPad をなくしたり、こわしたり、動きがおかしいと思ったらすぐに先生に知らせます。
- 先生やおうちの方が履歴や保存データをみることがあります。
このiPad はあぶないサイトにつながらないようにフィルタリングがかかっています。どのようなサイトにつながったのか、記録が残っています。
- パスワードを忘れてしまったときには、すぐに先生にいます。
- パスワードを変えてはいけません。パスワードを変えるとアプリを使うことができなくなります。
- iPad をこわしてしまった時は、おうちの方に直すのに必要なお金を払ってもらうことがあります。



※情報モラルリーフレット等も『山田小ホームページ』に掲載しています。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yamata/>

